

柏陽高校

データ A:B:C:D比 3:5:2:2/時間 50分/配点 200点/観点：理解力・情報活用能力・論理的思考力・表現構成力
2018 年度募集定員：318 名 / 2018 年度志願者数：427 名 / 2018 年度志願競争率：1.34 倍

国語・英語の読解を中心にした教科横断型・学力検査発展型の問題群

□問題の概要

国語＋理数と英語＋社会の教科横断的読解問題

問1 中谷宇吉郎『雪を作る話』を読み、国語読解のハイレベル問題と、理科と数学と関連した教科横断型問題が並びます。

問2 英語の長文読解です。「異文化間の相互理解のための方法」が題材です。ここから、一般的な読解問題、データの読み取り、歴史地理との教科横断型問題が続きます。

読解＋教科横断という構造が共通しています。文章を出発点にした教科横断型問題と言えます。ただし、設問を個々に見れば、単教科が多く、また、選択問題が多いので、読解力が特に重要になっています。

□設問の特徴

論理的な文章の読解力を特に重視

読む文章が長いので、読解に時間をとられます。

英語の長文は今年、県下唯一の「構造のある論説文（他は会話文）」です。読解の難易度は県下最高です。これを読みきれるかどうかを全体を左右します。

なお、教科横断的な展開をする点が大変そうにも見えますが、単教科型の設問が多く、説明記述などの手間のかかる問題は多くないので、実質的には「読解」が正しくできればその後は進めやすい部類に属します。

□昨年との比較

読解重視がより鮮明になり、やや難化

設問数や解答形式などは大きく変わっていません。先にも記したように、英語の長文が重量級になったので（語数そのものは減りましたが、論理的にがっちりした文章なので、読みにくいのは事実です）、やや難化したといえます。

また、昨年3問あった計算問題が1問（規則性）になるなど、理数色はぐっと弱まりました。結果的に「英語・国語の読解力」が全体を左右する最重要要素となりました。昨年もあった傾向ですが、一段と鮮明になったといえます。

□課題と対策

そこに示されたものをストレートに読み、判断する

特定の教科の知識よりも、そこで示された情報をもとに判断するタイプの設問が中心です。

「読解力重視」とは「情報を正確に受け取る」ことを求めているということです。長く内容豊富な文章の読解に慣れるのが第一です。特に英語は、流れがつかみやすい対話文ではなく、テーマを論理的に展開する（データも交えた）論説文読解を練習すべきでしょう。仮に題材が変わっても、内容が珍しいものであっても、安定して正答できる正確さを身につけることです。

来年度以降、読解の素材や質が変わっても対応可能な「基礎体力」づくりが重要です。

■2018 年度 設問一覧

大設問	設問	形式	使用教科
問1	ア	選択	国
	イ	選択	理
	ウ	選択	国
	エ	選択	理
	オA～E	選択	理
	オX	選択	理
	カ(1)	記述	数
	カ(2)	計算	数
	キ	選択	国
	問2	ア	選択
イ		選択	英
ウ		選択	英数
エ		記述	英
オ		説明	英
カ		選択	英社
キ		記述	英
ク		選択	英
ケ		選択	社
コ		選択	英
サ	選択	英	

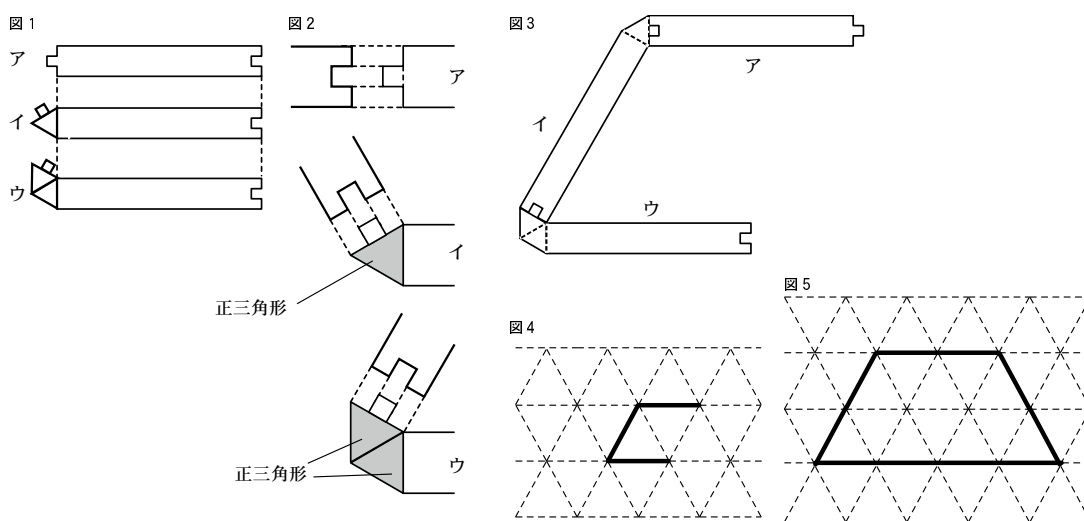
★設問形式は、次のように分類しています。選択・記述・計算・作図・説明（英作文を含む）・論述。使用教科の「論」は、特定の教科と直接関わらない論理で解決することを意味します。

■代表的な問題と湘ゼミの対策例 ①

問1 (力) 点を描き、次に6つの点の正六角形を描き、次に15個の点の正六角形を描き、次には……という、「規則性」による推理と計算の問題。

□「特トレ」の出題

下の図1のような部品ア、イ、ウがある。それぞれの部品は、凸部と凹部で隙間なくつなぐことができる。図2は、ア、イ、ウのそれぞれを他の部品とつなぐ様子を示したものである。また、イとウの斜線部分は正三角形である。例えば、ア、イ、ウをつないだものを真上から見ると図3のようになる。また、図4は、図3の部品のつなぎ方を模式的に表したものである。ア、イ、ウの部品をあわせて10本使い、部品をつないで枠をつくる。ただし、すべての種類の部品を使い、部品は裏返して使えないものとする。



(1) 図5は、ある枠の部品のつなぎ方を模式的に表したものである。この枠は、ア、イ、ウをそれぞれ何本使っているか、答えなさい。

(2) ウを1本だけ使って枠をつくるためには、アとイをそれぞれ何本使えばよいか、答えなさい。また、その求め方とこのときできる枠を図4にならってかきなさい。

■代表的な問題と湘ゼミの対策例 ②

問2 英文の読解と地理的情報の判定

□「特色演習」の出題

《資料1》

Ayumi is a high school student. *During her summer vacation, she went to a museum with her aunt. There she learned the history of *lights. She knew that people used *candles to light a room before *electric lights were made. But she couldn't think life without electric lights. When she went into one of the rooms in the museum, she was surprised that the room with just one candle in it was very dark. She said to her aunt, "It's so dark in this room. Did people use a lot of candles *a long time ago?" Her aunt said, "I don't know about it well, but I think they went to bed earlier than we do now, so they didn't have to use so many candles. They didn't use much *energy. How much energy do we use in our life?" Ayumi came back home. She thought, " A long time ago, people lived without electricity. But how about Japan now?" She began to study about energy.

Japan has to keep buying energy sources from foreign countries. Are other countries also buying energy *sources? Ayumi studied the *data in some books. Look at data *below. 【 A 】 have to get more than 90% of their energy sources from foreign countries. 【 B 】 have to buy only about 20% of their energy sources. 【 C 】 are lucky countries. These countries don't have to buy energy sources.

下の表は「OCED 各国のエネルギーバランス 2005 より作成」

Is there the best way to live without energy sources from foreign countries? In another book, she learned about new energy sources. ①*Solar energy generation and *wind energy generation are among them. Japan has already begun to use them and it is planning to use them more and more in the *future.

国名	エネルギー自給率(%)
カナダ Canada	139
中国 China	94
ドイツ Germany	27
インド India	77
イタリア Italy	15
日本 Japan	4
韓国 Korea	2
ロシア Russia	177
イギリス U.K.	78
アメリカ U.S.A.	61

In her room, Ayumi thought about energy in her life. She was using a lot of energy, maybe more energy than she needed. She decided to start *saving energy. She remembered ②her aunt's question at the museum. She thought, " I alone can't do many things to save energy, but I remember that I have to do something to make a better future."

* 語注は省略

(1) 《資料1》の【 A 】【 B 】【 C 】のそれぞれには表にある国のうちの2カ国が入る。その国名を英語で答えなさい (順不同)。

(2) 次のX, Y各グループの4つの英文は、《資料1》の下線部①に関して《資料2 (省略)》に書かれた内容を英語に訳したものである。それぞれのエネルギーの説明として誤りのあるものを1つ選び、記号で答えなさい。

X) solar energy generation

- ア They think that solar energy generation is more expected than any other *renewable generation.
- イ Solar energy generation has a good chance to a lot of workers.
- ウ Now Japan is the largest country in the *amount of solar energy generation.
- エ Solar energy generation is more expensive than any other generation.

Y) wind energy generation

- ア The cost of wind energy generation is the lowest in the cost of other renewable energy generations.
- イ They think that they need to *support wind energy generation.
- ウ They also think that the *institution of wind energy generation should be built on the sea.
- エ We are able to build the institution of wind energy generation in the *National Park.

* 語注は省略

(3) 《資料1》の下線部②について、her aunt's question とは何か。本文中から探し、はじめの3語を書きなさい。